

職場用

札幌地区ユニオン・全ベルコユニオン 組合員用

心励速報

2010年3月27日発 第8号 発行責任者 山本 功 011-210-0505 Fax011-210-0606

会社「あっせん」拒否作戦と調査日の延期作戦

「ベルコほか3者」が被申立人 道委不第5号事件



組合員の笑顔は職場で見られるのか！

1月4日の労働組合結成通知後、会社は委員長と執行委員の2名が働く職場を閉鎖し、勤務場所がなくなったとして解雇しました。組合はベルコほか3者を相手に3月1日にあっせん申請、同1日に不当労働行為救済を申し立てました。ベルコほか3社はあっせんを、当事者にあらずとして拒否しています。また、不当労働救済申立の調査日設定には、4種の日程すべて拒否し、さらに5種の日程を提示されていますが返答していません。これも徹底した延期作戦に出ています。ベルコは冠婚葬祭の販売キャッチコピーに「心やすらかな明日を迎えるために、ぜひご利用ください」との標語を使用しています。従業員は今、明日のことが心配でたまりません。このまま協議を拒否したままでどうするのでしょうか？

隣の災いから目をそむけない！

全組合員への支援確認オルグを近く実施！



札幌独自の産別組合単独全員集会！

札幌地区ユニオンは、3月13日に開催した第12回定期総会で解雇撤回・組合への不当労働排除を求めて闘う全ベルコユニオンの全面支援を決議しました。今後、加盟組合員に対する状況説明と支援行動を確認するオルグ行動を実施してまいります。組合員の皆さんは、ちょっとの間時間をください。札幌地区ユニオンは第12回定期総会の中で、隣人の災い・不幸から目を背けず、何が起きているかを見つめる勇気をもとうとし、1人ではなく全員で取り組む議論をしていこうとしています。私たちへの支援決議もその一つです。私たち自身も頑張る、それなりに意地を張ろう！